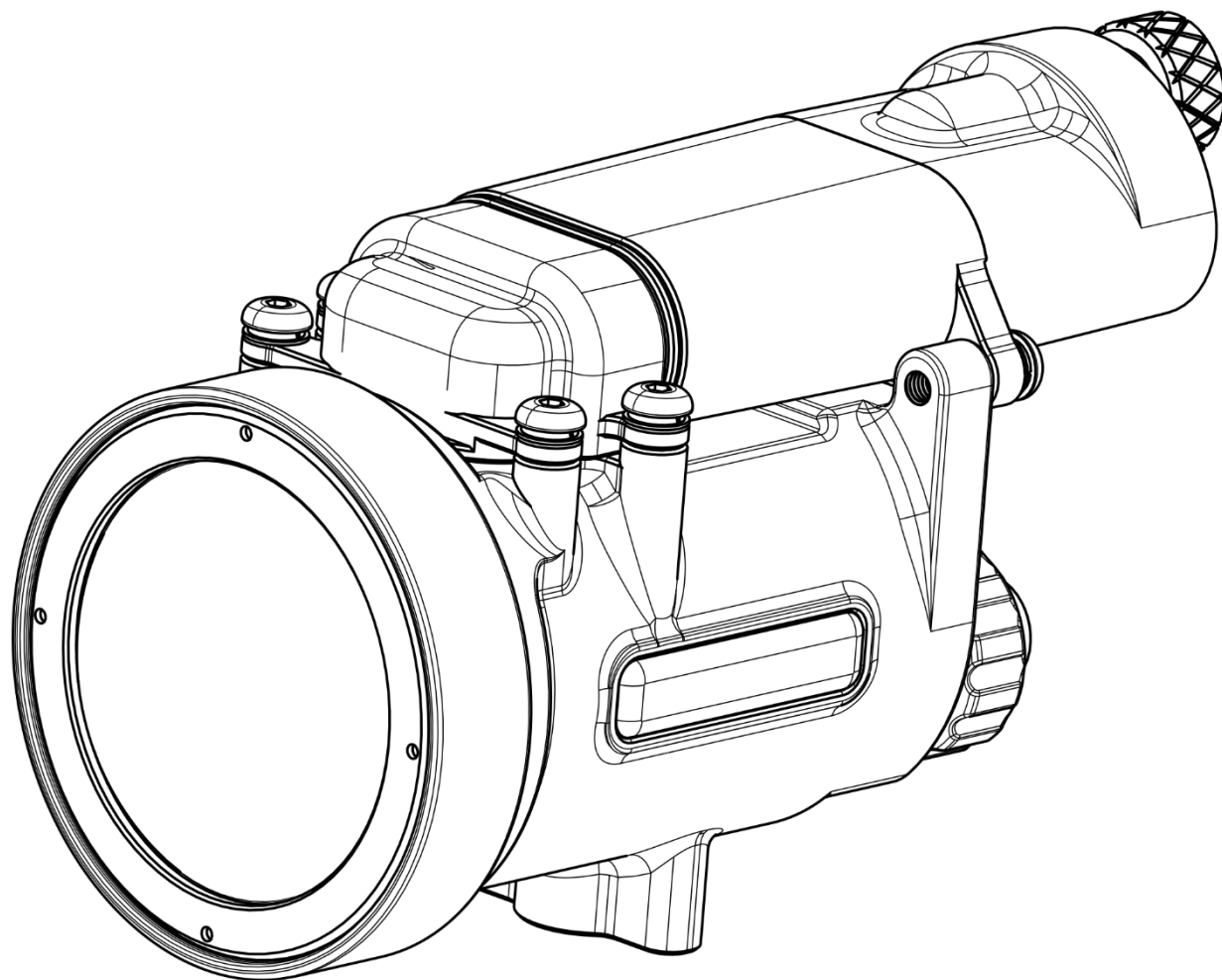


MARELUX

Apollo Y ストロボ

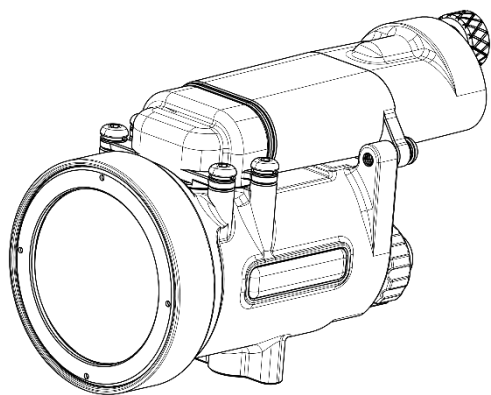


取扱説明書

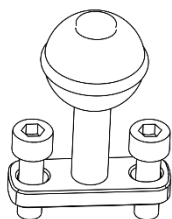
製品をご使用になる前に、本取扱説明書を必ずよくお読みいただき、内容を十分に理解した上で正しくお使いください。

<https://www.marelux.co/>

同梱内容



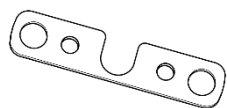
Apollo Y ストロボ



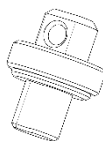
マウンティングボール



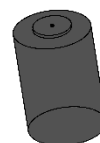
Oリング×2



ランヤードシート



ファイバーポートプラグ



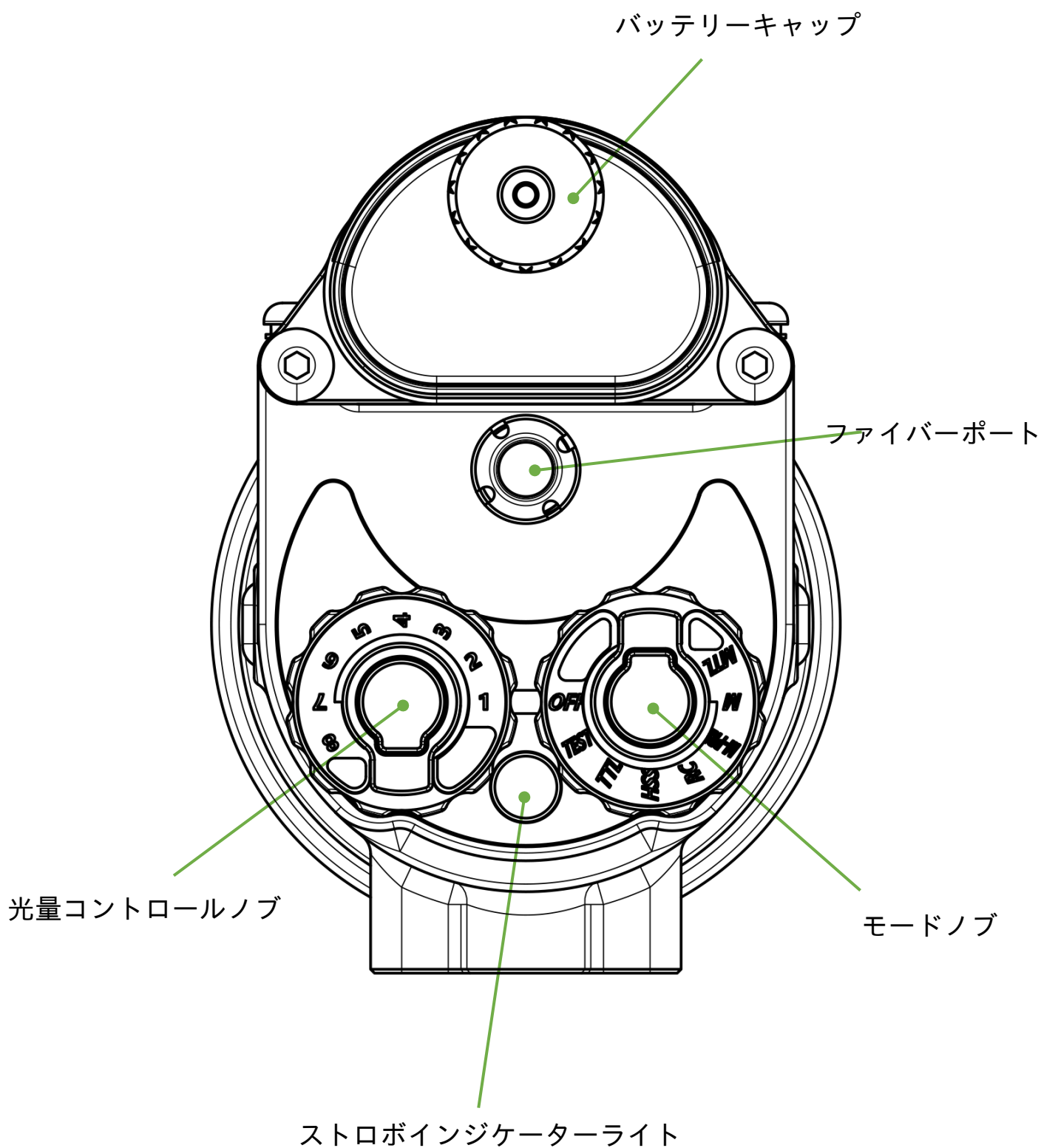
18650-21700

バッテリーアダプター×2

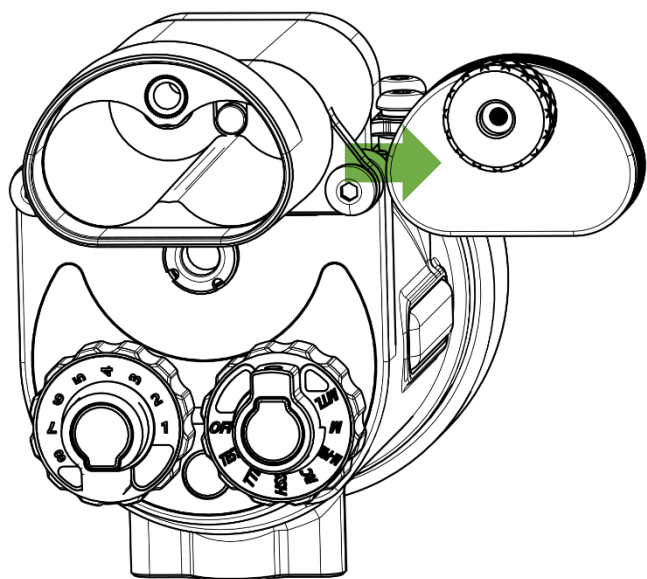
製品特徴

1. TTL、Olympus RC、HSSに対応(TTL、HSS、RCモードの使用には対応するフラッシュトリガーが必要です)
2. 特別設計のMTLモードを搭載し、最大光量GN9の範囲内で10FPSの連続発光に対応
3. 光ファイバトリガー:光ファイバーポートを1基搭載し、M、プリフラッシュ(コンパクトカメラ対応)、TTL、Olympus RC(RC-MANUAL/RC-TTL/RC-FP対応)、M-HSS、MTLモードに対応
4. ガイドナンバー:22(陸上)
5. 照射角:120° (ディフューザー使用時140°)
6. 色温度:6000K(ホワイトディフューザー使用時5500K、イエローディフューザー使用時4700K)
7. フル発光時のリサイクルタイム:0.6秒
8. サイズ:最大直径80mm、本体長116mm、全長(バッテリーチャンバー含む)167mm
9. 空中重量:880g(21700バッテリー2本使用時)、834g(18650バッテリー2本使用時)
水中重量:230g(21700バッテリー2本使用時)、184g(18650バッテリー2本使用時)
10. バッテリー:21700リチウムバッテリー×2(アダプター使用で18650リチウムバッテリーにも対応)、最大放電電流15A
11. 着脱式防水バッテリーチャンバー(特許取得デザイン)
12. フル発光回数:約1500回
13. ビデオライト2色切替:ホワイト3000ルーメン(最大120分点灯)、レッド1000ルーメン
14. 耐水深度:100m

各部名称

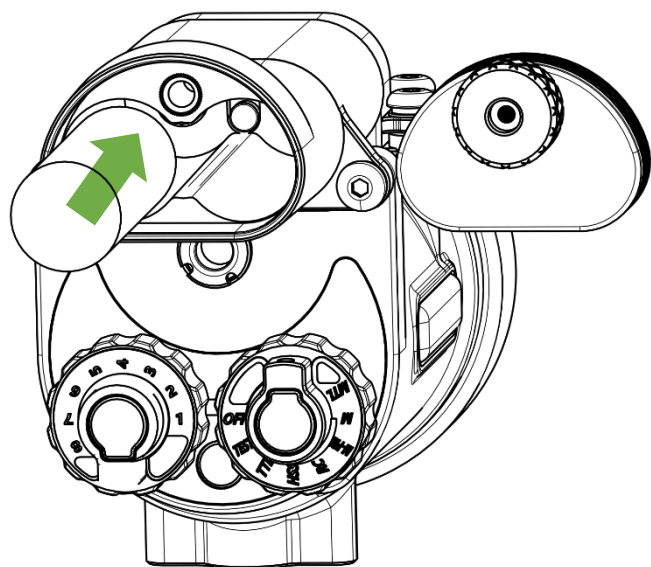


バッテリーの取り付け



バッテリーの交換・取り付けの際は、必ずモードノブが「OFF」位置になっていることを確認してください！

バッテリーキャップをゆっくり反時計回りに回して取り外します。



バッテリー室内の極性表示に合わせて、21700リチウムバッテリーを2本挿入します。

（本ストロボは、放電電流20A以上・電圧3.7Vの21700リチウムバッテリーが2本必要。一般的な21700バッテリーでは動作しません。）

18650バッテリーは、バッテリーアダプターを使用した場合のみ使用可能です。

操作方法

モードノブ

OFF 電源をオフにします。ストロボを使用しないときは

モードノブを[OFF]に切り替えてください。

TEST ストロボの動作状態をテストできます。モードノブを押すと発光します。

TTL TTL発光で撮影する場合はTTLモードに切り替えます。(このモードの使用にはTTLモード対応のフラッシュトリガーが必要です)

HSS ハイスピードシンクロで撮影する場合はHSSモードに切り替えます。(このモードの使用にはHSSモード対応のフラッシュトリガーが必要です)

RC Olympus RC撮影を行う場合はRCモードに切り替えます - RC-MANUAL、RC-TTL、RC-FPに対応

PRE-M プリフラッシュ機能付きコンパクトカメラ(Olympus TG、Sony RX100シリーズなど)でのフラッシュトリガー撮影時はPRE-Mモードに切り替えます

M 光量を手動(マニュアル)で設定するには、Mモードに切り替えます。

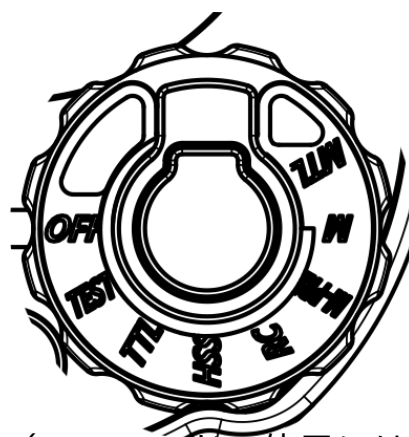
(警告!Mモードの発光レベル12で100回を超える高速連写を行うと、ドームのコーティング劣化や内部構造の変形を引き起こす可能性があります。Mモードでの高頻度連写は行わないでください。また、本製品は必ず水中でのみ使用してください!)

(警告!M-HSSモードでは、1分間に30回を超える連続発光を行わないでください!)

MTL 連写撮影を行う場合はMTLモードに切り替えます。光ファイバー接続でMTLモードを使用する場合、すべての光量設定で最大10コマ/秒の連続発光に対応します。

バッテリー残量が半分以下の場合、MTLモードでの連写は行わないでください!

ストロボの動作中、TESTモード以外のモードでモードノブを押すと、ビデオライトが点灯します。ビデオライトは赤と白を切り替えることができ、各色に2段階の明るさ(弱/強)が用意されています。



ストロボインジケータライト

ストロボインジケータライトの発光色は、バッテリー残量に応じて変化します。発光色は下表の通りです。

バッテリー残量	発光色
80~100%	青
60~80%	緑
40~60%	黄
20~40%	紫
0~20%	赤

ストロボインジケータライトが赤色でバッテリー残量低下を示している場合、バッテリー損傷を防ぐため発光機能の使用は控えてください。

電源投入後、ストロボは10秒間のプリヒート(予熱)を行い、その間インジケータライトは赤色のままになります。プリヒートが完了してからストロボをご使用ください。

ストロボが過熱すると、過熱保護機能が作動し発光が停止します。インジケータライトが黄色に変わった場合は、数分間冷却してください。

光量コントロールノブ

光量は12段階で調整できます：



Mモード

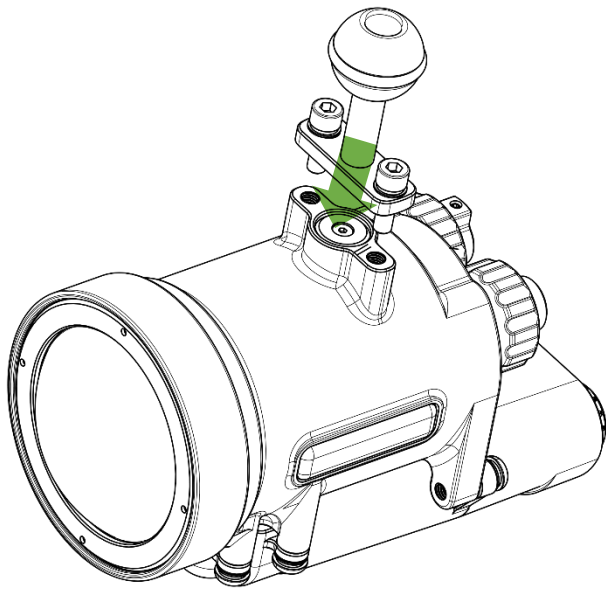
レベル	1	2	3	4	5	6	7	8
GN	1.0	2.8	4	5.6	8.0	11	13.5	22

MTLモード

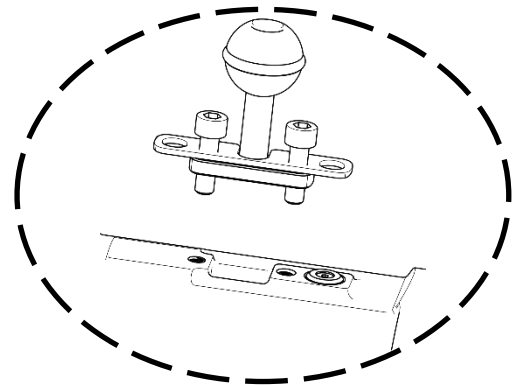
レベル	1	2	3	4	5	6	7	8
GN	1.0	2.8	4	5.6	7	8	9	10.5

光量コントロールノブを押す：ビデオライトの自動オフ時間を切り替え(0.2秒/1.2秒から選択可能)

マウンティングボールの取り付け

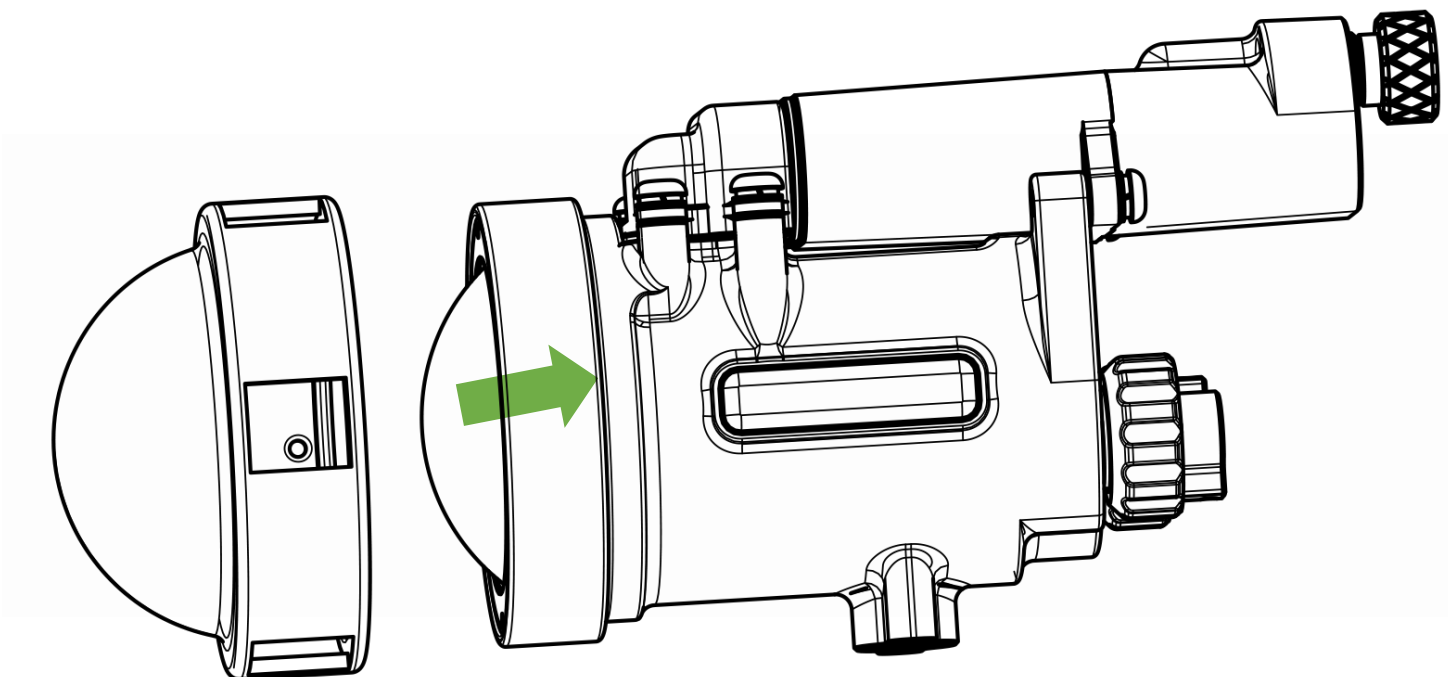


図の向きに合わせ、ネジ2本でマウンティングボールを取り付けます。



図の向きに合わせ、ネジ2本でラシャードシートを取り付けます。

ドームディフューザーの取り付け



図の向きに合わせてドームディフューザーを取り付けます。

メンテナンスと保管

1. ダイビング後は、ストロボがロック・密閉されていることを確認し、本体を真水で洗淨してください。
2. 真水に浸けている間に各ボタンを数回押すことで、塩分や砂を排出しやすくなります。
3. ドームのガラス面は柔らかい布で拭いて清掃してください。
4. 潜水後は毎回Oリングを清掃し、損傷がないか確認してください。
5. ストロボ本体とアクセサリーの持ち運びには、頑丈で耐衝撃性のあるケースを使用してください。
6. 直射日光や高温にさらされる車内にストロボを長時間放置しないでください。
7. バッテリーが満充電になったら充電を止め、過充電による損傷を防いでください。
8. ストロボを長期間使用しない場合は、バッテリーを取り外してください。
9. 本製品は10歳未満のお子様の使用・遊具としての使用を禁止します。

保証

1. Mareluxは、ハウジング本体およびケーブル類(光ファイバーケーブル、HDMIケーブルなど)について2年間、シリコン・ゴム・プラスチック製の電子部品については1年間の保証を提供します。
2. Mareluxは各モデルの生産終了(EOL)後5年間、修理・メンテナンス用の部品を保管します。この期間を超えると、当該製品の修理対応ができない場合があります。
3. 以下の理由による修理は、2年間の保証期間内であっても有償となります。
 - 本取扱説明書に記載された仕様・注意事項に従わない誤った使用、不適切なメンテナンスや保管による損傷;
 - 落下や不適切な設置による損傷;
 - Marelux非公認の業者やサービスセンターによる修理、メンテナンス、分解、改造、清掃による損傷;
 - 正規のMareluxシリアル番号がない製品、またはシリアル番号が消去・改ざん・偽造された製品;
 - Marelux推奨以外の他社製アクセサリ・部品(フラッシュトリガー、ケーブル、ドームポート、エクステンションリング、コンバーターなど)の使用による損傷;
 - 人為的な誤用・不適切な取り扱い、または天災その他不可抗力による損傷;
 - ハウジングやアクセサリの未清掃による腐食が原因の故障・損傷。
4. バッテリー、潤滑剤などの消耗品は保証の対象外です。
5. 保証修理でハウジングおよびアクセサリから取り外された部品はすべてMareluxに帰属するものとします。
6. Marelux製品の使用に起因する付随的損害や経済的損失(製品使用者に関連する収入や費用など)について、Mareluxは責任を負わず、補償も行いません。

- 保証は、販売代理店・販売店のサービス提供地域内で販売された製品にのみ適用されます。
- レンタル事業用に購入・使用された製品は保証の対象外です。
- 無許可の修理・改造が行われた場合、直ちに保証が無効になります。

上記の保証条件は、Marelux製品ユーザーが無償の保証サービス・修理を受けるためのものであり、お客様が本来有する法的権利を制限するものではありません。